



プログレス社が WhatsUp Gold 2019.1 のリリースを発表

ネットワーク監視ソフトウェアの新リリースには、ユーザーの内部システムとの広範な統合が可能なパブリック REST API が導入されました。

マサチューセッツ州ベッドフォード、2019年8月13日 - アプリケーション開発とデジタルエクスペリエンス技術の大手プロバイダである Progress (NASDAQ: PRGS) は、本日、定評を得ているネットワーク監視ソリューション、WhatsUp® Gold の最新リリースを発表しました。この新しいリリースでは、ネットワークマッピングと検出の機能が強化され、vCenter サポートが改善されるとともに、新たにパブリック REST API サポート機能が追加され、WhatsUp Gold をユーザーの既存システムと直接統合できるようになりました。

「社内ネットワーク、システム、アプリケーション、そしてクラウド技術は、あらゆる組織のバックボーンです。これらに起こる問題を阻止し、もし起こった場合も即座に対応できるようにするためには、インフラストラクチャを完全に可視化することが不可欠です。信頼性の高い定評ある WhatsUp Gold の最新版、WhatsUp Gold 2019.1 が提供するスピードと柔軟性は、IT 部門がインフラストラクチャの最適なパフォーマンスと可用性を確保するのに役立ちます。」と、プログレスの John Ainsworth コア製品担当上級副社長は述べています。

新リリース版の、向上した機能、新しい機能は次を含みます。

- **マッピングと検出機能の強化** - パフォーマンスと拡張性が向上して、マッピングの応答性が上がり、カスタムマップの更新が簡単になりました。検出では、グローバルな除外リストを指定でき、広範囲の IP アドレスをスキャンすることができます。
- **ネストされた vCenter のサポート** - 仮想ネットワークデバイスを監視するときに、ネストされた vCenter とネストされていない vCenter を区別できるようになりました。複雑な仮想ネットワークポロジを一目で理解できます。
- **パブリック REST API のサポートによる既存システムとの柔軟な統合** - 新しい WhatsUp Gold REST API には、専用の Swagger ページを介してすべてのユーザーが利用できる広範な REST API 呼び出しが含まれています。REST API を使うと、WhatsUp Gold のデータを他のシステムや独自のスクリプトと簡単に統合して、様々な自動化ユースケースを作成することができます。各ユーザーごとに作成される専用の Swagger ページには、サンプルスクリプトと「test it now (今すぐテスト)」機能を含むライブドキュメントが含まれています。

一連の REST API 呼び出しを使って、WhatsUp Gold から特定のデータを抽出したり、別のシステムやスクリプトから情報を入力したりして、ワークロードを自動化できます。現在のステータス情報を抽出して他のシステムで使用したり、変更を加える前にデバイスを自動的にメンテナンス（保守点検中）モードにしたり、デバイスを追加したり削除したり、監視を追加したり、といった様々なことが可能です。関連する WhatsUp Gold デバイスの稼働状況データを抽出して、別システムのダッシュボードや NOC 画面に表示することも可能です。

プログレスのゴールド・パートナーである Orsenna の CEO、Jean-Philippe Senckeisen 氏は、次のように述べています。「私たちのお客様は、信頼性が高く、高機能で、優れたパフォーマンスを示す WhatsUp Gold ネットワーク監視ソリューションに信頼を寄せています。新しい REST API は、WhatsUp Gold を既存のシステムやスクリプトと統合するための幅広いオプションを提供します。これを活用し、はるかに包括的なソリューションをお客様に提供できることを楽しみにしています。」

WhatsUp Gold ネットワーク監視ソリューションの詳細は、ホームページ <https://www.whatsupgold.com/jp> をご参照ください。

プログレスについて

プログレス（NASDAQ：PRGS）は、戦略的ビジネスアプリケーションを開発、展開するための先進的プラットフォームを提供しています。お客様とパートナーは、わずかな労力、時間、コストで、インパクトの大きい最新のビジネスアプリケーションを提供できるようになります。プログレスは、あらゆる種類のデバイスやタッチポイントで適応性のあるユーザーエクスペリエンスを簡単に構築するための強力なツール、最新のアプリを提供するためのクラウドネイティブアプリ開発プラットフォームの柔軟性、最先端のデータ接続技術、Webコンテンツ管理、ビジネスルール、安全なファイル転送、ネットワーク監視を提供します。1,700を超える独立系ソフトウェアベンダー、10万社の企業顧客、および200万人の開発者が、プログレスの製品を使用してアプリケーションを強化しています。詳細については、ホームページ www.progress.com をご覧ください。

ProgressとWhatsUpは、Progress Software Corporationそして/または米国内もしくはその他の国の子会社あるいは関連会社の商標または登録商標です。ここに含まれるその他の商標は、それぞれの所有者に帰属します。

お問い合わせ先：

プログレス・ソフトウェア・ジャパン株式会社

高田美奈（たかたみな）

sales_japan@progress.com